

まちづくり協議会

みやじ

令和3年1月号 発行者 山口 義鐘

☎31-5557

▼新年によせて

まち協みやじ会長 山口 義鐘
令和三年辛丑(かのとうし)歳、明けましておめでとうございます。

昨年の子歳は、日本を含めた世界中がコロナに明け暮れ、経済・文化・生活が翻弄された一年でありました。

まち協みやじの行事や会議等も、ご多分に漏れず中止や様替えを余儀なくさせられました。当たり前が当たり前でなくなり、価値観の変換を迫られ、右往左往しているのが現実であります。

今年の丑歳の丑に、糸偏を付ければ紐となります。ひもは、絡まったり纏れたりします。新・旧の価値観は相剋したり、反目したり、対立を起こしたりすることが予想されます。

「温故知新」は解決のキーワードとなることでしょう。「冬は必ず春となる」ことを信じて、今年を乗り切りたいと思います。ご指導ご鞭撻の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。

▼第八中学校で「宮地和紙」の

マイ卒業証書作り

12月18日八中で「宮地和紙」の卒業証書作りが行われました。

和紙職人の矢壁さんの指導のもと、来卒業予定の22名の生徒がマイ卒業証書

作りに取り組みました。



▼ふるさと再発見!

11月に八代史談会主催の古麓ヒストリカルウォークに参加しました。



懐良親王御陵前で
オリエンテーション



中宮を見学



紅葉が見ごろ



勅使坂を登り悟真寺へ



宗覚寺

50名の参加者と一緒に初めての参加でしたが、大変意義あるウォークでした。地元にながら行く機会が少なく、又史跡に対して詳しくありません。各所の説明を多くの校区民に聞いて欲しいと思いた。

▼「第4回熊本県地域のつくり講座」

テーマ…地域学校協働活動が楽しくなるコツ②! くやつしらの宝(ひと・もの・こと)を生かす術! 熊本県立大学教授柴田裕氏を講師に地域資源(ひと・もの・こと)の見つけ方を知り、地域資源を地域学校協働活動に繋げていくよさを学びました。



▼第6回コーディネーター連絡調整会議

地域コーディネーターを4班に分けて、各校区の取り組み内容の報告を行いました。私達の班は、代陽・高田・鏡・宮地の構成でした。

代陽校区の学校職員と子ども達、それにコーディネーターと一緒に活動し、いろんな事に取り組みんでおられる事が印象に残りました。

(コーディネーター 濱田)

▼あ と が き

新しい年が明けました。おめでとうございます。

昨年はコロナで開けてコロナで終わった年でしたがどうでしたか。新しい年が皆さま方にとっていい歳でありますように祈念いたします。

